

安全に使用していただくために…

「Wii」は安全性に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると、火災や感電などにより事故につながる可能性があります。事故を未然に防ぐためにも、次のことを必ずお守りください。

■ 安全のための注意事項を守る

この「取扱説明書」をご使用前に必ずご覧ください。

■ 定期的に点検する

定期的に、ACアダプタのコードやACプラグに傷みがないか、コンセントとACプラグの間にホコリがたまっていないか、Wii本体の吸気口や排気口にホコリがたまっていないかなどを点検してください。

■ もし、異常が起きたら

機器の破損に気がついた場合／異常な音がしたり、煙が出たり、変なにおいが出た場合

1. すぐに電源をOFFにしてください。
※**むやみに触ると危険ですので、十分ご注意ください。**
2. ACアダプタのACプラグをコンセントから抜いてください。
3. すぐに任天堂サービスセンターに点検を依頼してください。
※**絶対にご自分で修理しないでください。**

■ 正常に機能しなくなったら

正常に機能しない場合は、取扱説明書 機能編の「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

■ 警告表示の意味

以下の警告表示の内容をよく理解してから本文をご覧ください。



この表示の注意事項を守らないと、死亡や重傷などに直面する事故の原因となったり、多大な損害を与える可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などによる死亡や大けがなど、人身事故の原因となる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他事故により、けがをしたり周辺の家財に損害を与える可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、本機を破損したり周辺の家財に損害を与える可能性があります。

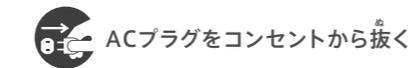
■ 注意を促す記号



■ 行為を禁止する記号



■ 行為を指示する記号



健康上のご注意 (必ずお読みください)

健康上の安全のため、ご使用にあたって特に次の点にご注意ください。また、各種ソフトウェアをお楽しみになられるときは、ご使用になる前にそのソフトの取扱説明書もよく読んで、お楽しみください。



- 健康のため、ゲームなどをお楽しみになるときは、部屋を明るくしテレビ画面からできるだけ離れて使用してください。特に小さなお子様が遊ばれるときは、保護者の方の目の届くところで遊ばせるようにしてください。
- 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。また、身体が平常の場合でも、適度に休憩をとってください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。特に、高齢の方や、運動習慣のない方、心臓病・高血圧症などの循環器に既往症のある方は、十分休憩をとってください。もし、めまいや吐き気など、身体に異常を感じた場合には、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。また、お子様が使用される場合は、保護者の方が十分に注意を払ってください。
- ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビの画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、使用前に必ず医師と相談してください。また、使用中にこのような症状が起きた場合には、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。

- 使用中にめまい・吐き気・疲労感・乗物酔いに似た症状などを感じたり、目や手・腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちに使用を中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを忘れた場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 他の要因により、手や腕など身体の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームなどの操作をすることによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、使用する前に医師に相談してください。
- 使用中に、手や腕など、身体に疲れを感じたら、必ず休憩をとってください。もし身体に痛みや不快感が続くようであれば、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。
- Wiiリモコンの振動機能について、次のことに注意してください。
 - ・ 頭部・ひじ・ひざなどの骨部や顔および腹部など、身体の各部にWiiリモコンを当てて使用しないでください。皮膚などを痛める可能性があります。
 - ・ 指・手・腕などにけがや疾患があり、治療を受けている方は、絶対に使用しないでください。症状を悪化させる恐れがあります。
 - ・ 長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので、めやすとして30分ごとに5分以上の休憩をとってください。
 - ・ 振動を不快に感じたときは、HOMEボタンメニューのWiiリモコン設定画面で、振動をOFFにしてください。
- Wiiリモコンによる操作は激しい動きを必要とするものではありませんが、ゲームソフトの中には、からだの動作を伴うものがあり、ゲームプレイに興じると、からだの激しい動きにつながる場合があります。心臓病・糖尿病・高血圧症・呼吸器疾患などにより、医師から運動を制限されている方や、妊娠している、もしくは妊娠の可能性がある方は、使用する前に必ず医師と相談してください。

使用上のご注意 (必ずお読みください)

Wiiは精密機器です。ご使用にあたって特に次の点にご注意ください。

警告



Wiiリモコンや拡張コントローラを しっかり握り、手を離さない

ゲーム中はWiiリモコンや拡張コントローラをしっかり握り、手を離さないでください。また、投げたり、必要以上に振り回したりするなど、絶対にしないでください。人や物にあたって、事故やけが、家財の破損や故障につながったり、ストラップのひもが傷んだり、切れたりする原因となります。



必ずストラップを装着する

必ず専用ストラップに手首を通して、ストッパーで固定してください。ゲーム中にストッパーが外れたときは、ゲームを中断して、ストッパーを再度固定してください。ストラップを装着せずにWiiリモコンが手から飛び出した場合、人や物にあたって、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



十分なスペースを確保し、周りに気を付ける

ゲーム中に、手や腕を振ったり、動き回る可能性がありますので、ゲームを始める前に周りには何も無いことを確認し、Wiiリモコンを振ったときでも、Wiiリモコンとテレビの距離が1m以上になるように、離れてください。また複数のプレイヤーが同時に遊ぶときは、ぶつかったりしないように、十分なスペースを確保してください。事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



拡張コントローラの使用に関するご注意

拡張コントローラを使用する場合は、次のことに注意してください。

- 必ずプラグのコネクタフックにストラップのひもを通してください。必要以上にケーブルを引っ張ると、外れたケーブルが当たり、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。
- プラグを拡張コネクタに装着するときは、ストラップを挟み込まないように注意してください。ストラップのひもが傷んだり、切れたりする原因となります。



警告



ストラップの使用について

専用ストラップ[RVL-018A]や任天堂のライセンス許諾を受けているストラップ以外は使用しないでください。それ以外のストラップを使用すると、誤ってWiiリモコンが手から離れた場合、ストラップが抜けたたり切れるなどして、手から飛び出し、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



濡れた手で使用しない

濡れた手や汗ばんだ手で、Wiiリモコンやナンチャクを使用しないでください。また、Wiiリモコンが汗などで濡れた場合は、タオルなどで拭き取るなどして、乾かしてください。濡れたまま使用すると、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



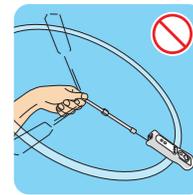
使用前にストラップを点検する

Wiiリモコンを使用する前に、ストラップが傷んでいないか点検してください。もし、ストラップが傷んでいる場合は、Wiiリモコンの使用を中止し、必ずストラップを交換してください。



振り回さない、首にかけない

ストラップだけを握ってWiiリモコンを振り回すことは絶対にしないでください。ストラップが切れるなどの恐れがあります。また、ナンチャクやクラシックコントローラなどの拡張コントローラを振り回したり、首にかけたりしないでください。事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



内部に液体や異物を入れない

液体(水やジュース、ペットの尿など)で濡れたり、異物が入ってしまったWii本体やACアダプタ、Wiiリモコンを使用しないでください。もし、濡れたり、異物が入ったときは、すぐにWii本体の電源をOFFにする、ACアダプタのACプラグをコンセントから抜く、Wiiリモコンから乾電池を取り外すなどの処置を行い、任天堂サービスセンターにご相談ください。そのまま使用すると火災や故障の原因となります。



安全に使用していただくために…

警告

■ 心臓ペースメーカーの装着部位より22cm以上離して使用する

心臓ペースメーカーを装着されている方が使用される場合、Wiiリモコンは心臓ペースメーカーの装着部位より22cm以上離してください。電波の影響により、心臓ペースメーカーの動作に影響を与えることがあります。



■ 使用場所に関するご注意

無線通信が禁止されている場所(病院や公共機関など)では、絶対に使用しないでください。電波の影響により、機器の動作に影響を与えることがあります。



■ 湿気やホコリ、油煙、タバコの煙が多い場所には置かない

湿気やホコリ、油煙、タバコの煙が多い場所で使用、保管しないでください。特に浴室など水を使用する場所では絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。



■ 幼児の手の届く場所や不安定な場所に保管しない

小さなお子様がケーブルなどで遊ばないように注意してください。首に巻きついたり、引っ張って製品が落ちるなどして、けがをすることがあります。また、Wii本体やWiiリモコンなどを不安定な場所に置かないでください。落とすと、けがや故障の原因となります。



■ 雷がなりはじめたら、すぐに使用を中止する

安全のためWii本体やACアダプタに触らないでください。落雷によっては火災や感電の原因となります。



■ 熱のこもる場所で使用しない

Wii本体を熱のこもる場所(ラックの中、ホットカーペット、毛足の長いじゅうたんなどの上)に置いたり、吸気口や排気口をふさいだ状態で使用しないでください。Wii本体が過熱し、火災や故障の原因となります。



警告

■ AV機器の上に設置しない

Wii本体をAV機器(ビデオデッキやDVDプレーヤーなど)の上に設置しないでください。AV機器が過熱し、火災やその機器が故障する原因となったり、Wii本体が故障する原因となります。



■ 分解や改造は絶対にしない

分解や改造、ご自分ででの修理は絶対にしないでください。火災や感電、故障の原因となるだけでなく、正規ディスクが動作しなくなる可能性があります。



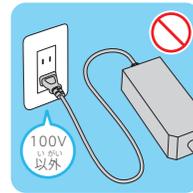
■ 端子部を指や金属(ドライバーなど)で触らない

コネクタや端子部を指や金属で触らないでください。感電や故障の原因となります。



■ 専用ACアダプタは国内AC100V以外で使用しない

本品は日本国内の家庭用電源(AC100V)専用です。海外などの異なる電源電圧では使用しないでください。



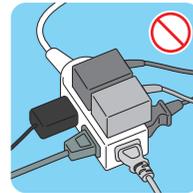
■ 専用ACアダプタ以外は使用しない

Wii本体[RVL-001(JPN)]には、専用ACアダプタ[RVL-002(JPN)]以外のACアダプタを使用しないでください。それ以外のACアダプタを使用すると、火災や感電、故障の原因となります。



■ コンセントや配線器具の定格電流を超えるつなぎ方(タコ足配線)をしない

コンセントや配線器具(テーブルタップ)には、一度に流せる電流に上限(定格電流)があります。コンセントや配線器具に何台もの機器をつないで同時に使用し、定格電流を超える使い方をすると、コードなどが過熱し、火災や感電、故障の原因となります。



安全に使用していただくために…

警告



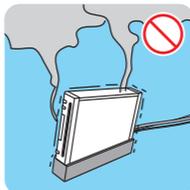
■ センサーバーの設置場所に関するご注意

センサーバーをテレビの上に設置する場合、テレビの通風口の上に置かないでください。テレビが過熱し、火災や故障の原因となったり、センサーバーが故障する原因となります。



■ 異常を感じたら、すぐに使用を中止する

異常な音が出たり、煙が出たり、変なにおいがしているなどの異常を感じたら、すぐにWii本体の電源をOFFにし、ACアダプタのACプラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから任天堂サービスセンターに点検を依頼してください。そのまま使用すると火災や故障の原因となります。



■ 吸気口のお手入れ

吸気口はホコリがたまりやすいので、ACプラグをコンセントから抜き、定期的に掃除機でホコリを吸い取ってください。ホコリがたまると、Wii本体が過熱し、火災や故障の原因となります。



■ 吸気口や排気口に異物を入れない

吸気口や排気口に異物を入れないでください。特に排気口に異物が入ると放熱用のファンが止まって、Wii本体が過熱し、火災や感電、故障の原因となります。



■ 電池カバーを取り外したまま使用しない

電池交換やWiiリモコンをWii本体にホーム登録するとき以外は、電池カバーを取り外さないでください。取り外したまま使用すると、電池が飛び出し、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



■ 台紙や結束バンドは直ちに廃棄する

センサーバーやセンサーバースタンドなどからはがした台紙やケーブル類に使用している結束バンドなどは、小さなお子様が誤って飲み込まないように、各自治体の指示に従って廃棄してください。



■ 梱包用袋をかぶらない

窒息事故を防ぐため、ビニール袋は乳幼児や子供の手の届かない場所に置いてください。また、ビニール袋はベビーベッド、ベビーカー、ベビーカーの中へ置かないでください。



注意

■ Wiiリモコンジャケットを装着する

Wiiリモコンをより安全に使用していただくため、Wiiリモコンジャケットを装着して使用されることをおすすめします。Wiiリモコンジャケットを装着していただくことにより、Wiiリモコンが当たった場合に引き起こされる万一のけがや物品の破損を軽減させたり、Wiiリモコン本体の保護にも効果があります。



■ 使用するテレビに関するご注意

テレビによっては、静止画を長時間表示したまま放置しておくと、残像現象(画面ヤケ)が生じる可能性があります。詳しくは、ご使用になるテレビの取扱説明書をご覧ください。



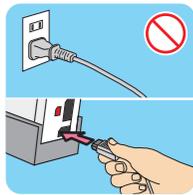
■ コントローラなどを床に放置しない

コントローラなどを床に放置すると、踏みつけてこわしたり、つまずいて、けがをする原因となります。



■ コンセントに差し込んだまま、接続しない

ACアダプタをコンセントに差し込んだまま、Wii本体を接続しないでください。感電や故障の原因となります。



■ Wii本体や周辺機器を廃棄するときは注意する

Wii本体や周辺機器はプラスチックや金属部品で構成されています。燃やすと危険ですので廃棄する場合は各自治体の指示に従ってください。



■ ひび割れや変形、修復したディスクは使用しない

ひび割れや変形、修復したディスクは使用しないでください。Wii本体内部でディスクが破損し、けがや故障の原因となります。



■ ディスクの中心孔に指を入れたまま、ディスクを挿入しない

ディスクの中心孔に指を入れたまま、ディスクを挿入しないでください。指がはさまり、けがの原因となります。



安全に使用していただくために…

使用上のおねがい

■ コントロールスティックを乱暴に操作しない

ナンチャクのコントロールスティックを乱暴に操作すると、故障の原因になるばかりでなく、まれにゲームの進行に支障をきたすおそれがありますので注意してください。



■ ケーブルを傷つけない

周辺機器のケーブルを踏んだり、強く曲げたり、引っ張ったりしないでください。故障の原因となります。



■ 強い衝撃を与えない

物を当てたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。また、Wii本体を使用中に揺らしたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となるばかりではなく、ディスクに傷がつくことがあります。



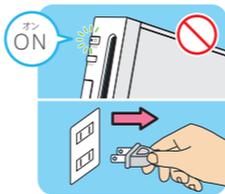
■ コントロールスティックを皮膚の弱い部分で操作しない

ナンチャクのコントロールスティックを操作する場合、手のひらなどの皮膚の弱い部分で力を入れて操作することは避けてください。皮膚を痛めることがあります。



■ 電源ランプが赤色以外のときはACアダプタを抜かない

Wii本体の電源ランプが緑色またはオレンジ色のときにACアダプタを抜くと、正常に動作しなくなったり、セーブデータが壊れたりする原因となります。ACアダプタをコンセントから抜く場合は、赤色になったことを確認してから抜いてください。また、電源ランプが緑色またはオレンジ色の状態の場合は、Wii本体の電源ボタンを4秒以上押し、赤色になったことを確認してから抜いてください。



※電源ランプがオレンジ色の場合、一時的に緑色に点灯しますが、しばらくすると赤色になります。

使用上のおねがい

■ Wii本体やWiiリモコンに磁石を近づけない

Wii本体やWiiリモコンに磁石を近づけないでください。動作が不安定になる可能性があります。



■ プラグを逆向きに差し込まない

コネクタや端子に周辺機器を接続するときは、差し込む向きを確認し、しっかり奥まで差し込んでください。逆向きに差し込もうとすると、故障の原因となります。



■ 指定された周辺機器以外は接続しない

指定された周辺機器以外は、接続しないでください。故障や誤動作の原因となります。



■ 極端な温度条件下で使用しない

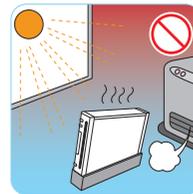
寒い屋外などから暖かい屋内などにWii本体を持ち込むと内部に水滴がつき、正常に動作しないことがあります。そのまま使用すると故障の原因となりますので、そのような場合は、Wii本体からディスクを取り出して電源をOFFにし、水滴が乾くまで数時間暖かい部屋に放置してください。



■ 高温になる場所に置かない

使用および保管場所に関して、次のことに注意してください。故障の原因となります。

- 直射日光の当たる場所やストーブやヒーターなどの熱源のそばで使用、保管しないでください。
- 密閉された自動車の中（とくに夏期）などに長時間放置しないでください。



■ ディスクスロットに異物を入れない

ディスクスロットにニンテンドーDSカード、SDメモリーカード、異物など、ディスク以外のものを入れたりしないでください。自動的に吸い込まれ、故障の原因となります。



安全に使用していただくために…

使用上のおねがい

■ Wiiリモコンに磁気カードなどを近づけない

WiiリモコンにICカード(キャッシュカード)や預金通帳など、磁気を帯びた記録媒体を近づけないでください。磁気の影響により、データが壊れ、ICカードや預金通帳などが使用できなくなる場合があります。



■ 鋭利なもので傷をつけない

Wiiリモコンジャケットをカッターナイフやはさみなど、鋭利なもので傷をつけないでください。破損の原因となります。



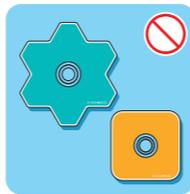
■ 無理な力で引っ張らない

Wiiリモコンジャケットを無理な力で引っ張らないでください。破損の原因となります。



■ 指定されたディスク以外は使用しない

日本国内専用のWiiディスク、ニンテンドーゲームキューブ ディスク以外のディスク(CD、DVDや異形のディスクなど)や異物を入れたりしないでください。故障の原因となります。



■ 動作中にディスクを入れたまま置き方を変えたりしない

動作中にWii本体にディスクが入ったまま、Wii本体の置き方を変えたりしないでください。ディスクに傷がつく原因となります。



■ 本体にゴムやビニール製品などを長時間接触させない

Wii本体にゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。表面を傷めたり、変質する原因となります。



使用上のおねがい

■ ゲームキューブコントローラの使用に関するご注意

ゲームキューブコントローラを使用する場合は、次のことに注意してください。Wii本体の故障や床やディスクに傷がつく原因となります。



- ゲームキューブコントローラを抜き差しする前にWii本体からディスクを取り出してください。
- ゲームキューブコントローラを引っ張らないでください。

■ 本体の設置に関するご注意

Wii本体の置き方に関して、次のことに注意してください。Wii本体の故障や床やディスクに傷がつく原因となります。



- 縦置き、横置き以外の置き方はしないでください。
- 縦置きで使用する場合は、必ず付属のWii本体専用スタンド[RVL-017]とWii本体専用スタンド補助プレート[RVL-019]を使用してください。
- 横置きで使用する場合は、必ずコントローラポートカバーやメモ리카ードスロットカバーを取り外して使用してください。

■ Wii本体内部にあるレンズのクリーニングに関するご注意

別売のWii専用レンズクリーナーセット[RVL-030]をお使いください。それ以外のレンズクリーナーを使用すると、Wii本体の故障の原因となります。



■ Wii本体や周辺機器のお手入れに関するご注意

お手入れをする際には次のことにご注意ください。



- シンナー、ベンジンなどの揮発油、アルコールでは拭かないでください。表面を傷めたり、変形したりする原因となります。
- Wii本体や周辺機器が汚れた場合は、めがね拭きのような柔らかい布で拭き取ってください。Wii本体(クロ)の場合は、同梱のWii専用クリーニングクロス[RVL-034]をお使いください。
- Wii本体を拭く際は、ディスクが入っていないことを確認し、電源をOFFにしてから行ってください。
- Wiiリモコンジャケットが汚れた場合は、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、汚れがひどい場合は、中性洗剤で水洗いし、よく乾かしてください。

安全に使用していただくために…

ACアダプタの取扱いに関するご注意

ACアダプタの取扱いに関して、安全のため、次のことに注意してください。
火災や感電、異常発熱、故障の原因となります。

警告



- 本品は、日本国内用Wii本体専用のACアダプタです。それ以外の機器では使用しないでください。
- 本品は、日本国内の家庭用電源（AC100V）専用です。海外などの異なる電源電圧では使用しないでください。
- 海外旅行用変圧器（熱器具用、電子式、トランス式など）や白熱灯器具専用調光器を使用しないでください。
- 異常な音が生じたり、煙が出たり、変なにおいがしているなどの異常を感じたら、すぐに本体の電源をOFFにし、ACアダプタのACプラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから任天堂サービスセンターに点検を依頼してください。
- 分解や改造、ご自分での修理は絶対にしないでください。
- 濡れた手や汗ばんだ手で抜き差ししないでください。
- 液体（水やジュース、ペットの尿など）で濡れたACアダプタや異物が入ったACアダプタを使用しないでください。もし、濡れたり、異物が入ったときは、使用せずに任天堂サービスセンターにお問い合わせください。
- 湿気やホコリ、油煙の多い場所で使用、保管しないでください。特に浴室など水を使用する場所では、絶対に使用しないでください。
- プラグやケーブルが破損したACアダプタを使用しないでください。

- プラグやコードを口に入れたり、くわえたりしないでください。
- ACプラグを指や金属で触らないでください。
- ACアダプタ本体やコードを踏んだり、引っ張ったり、強く曲げたりしないでください。
- ACプラグに付着したホコリなどは、ACプラグをコンセントから抜いて、乾いた布で定期的に取り除いてください。
- コンセントからACアダプタのACプラグを抜き取る場合は、始めにWii本体の電源をOFFにして、ACプラグを持って、抜いてください。
- ACアダプタ本体やコードをストーブやヒーターに近づけたり、加熱したりしないでください。
- コード（特にコードの根元付近）に無理な力が加わるような使い方をしないでください。
- 長期間使用しないときは、安全のため、コンセントからACプラグを必ず抜き、小さなお子様やACアダプタで遊ばないように手の届かない場所に保管してください。
- ACアダプタ本体やコードを加工したり、傷つけたりしないでください。
- ACプラグは、コンセントにしっかり奥まで差し込んでください。
- 雷がなりはじめたら、安全のため、ACアダプタやWii本体に触らないでください。
- ペットがケーブルをかまないように注意してください。

Wiiリモコンで使用する乾電池や充電式電池の取扱いに関するご注意

Wiiリモコンは、単3形アルカリ乾電池、または単3形充電式ニッケル水素電池に限りお使いいただけます。使用する乾電池や充電式電池の取扱いに関して、次のことに注意してください。誤った使い方をすると、液漏れ、発熱、破裂の原因となったり、Wiiリモコンが正常に動作しない可能性があります。

危険



- 電池から漏れた液が目に入ったときは、失明やけがの恐れがあるので、すぐに多量の水でよく洗い流した後、直ちに医師の診察を受けてください。電池から漏れた液が体や手についたときは、水でよく洗い流してください。
- 電池を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 改造された電池や指定された以外の電池は使用しないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)を金属類でショートさせないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きを確認して、正しくセットしてください。



警告

- 古い電池と新しい電池を混ぜたり、種類やメーカーの異なる電池を混ぜて使ったりしないでください。
- 次のような電池は使用しないでください（特に充電式・メーカーの異なる電池を混ぜて使わない）。
 - ・表面のラベルに傷がついた電池
 - ・変形した電池
 - ・液漏れした電池
- 万一電池が液漏れした場合は、すぐに使用中止し、任天堂サービスセンターにWiiリモコンの修理を依頼してください。そのまま使用すると、その液が新たな事故や故障の原因となります。
- 乾電池を充電しないでください。
- 電池の消耗をさけるため、長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。



注意

- 単3形充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書をよくお読みいただき、その指示に従って、正しく使用してください。
- 極端な温度条件下で保管しないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 電池を廃棄するときは各自治体の指示に従ってください。

Wii本体で使用するボタン電池の取扱いに関するご注意

Wii本体で使用するボタン電池の取扱いに関して、次のことに注意してください。誤った使い方をすると液漏れ、発熱、破裂の原因となったり、本体が正常に動作しない可能性があります。

危険

- ボタン電池を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 分解や改造はしないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)を金属類でショートさせないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きを確認して、正しくセットしてください。
- 万一ボタン電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

警告

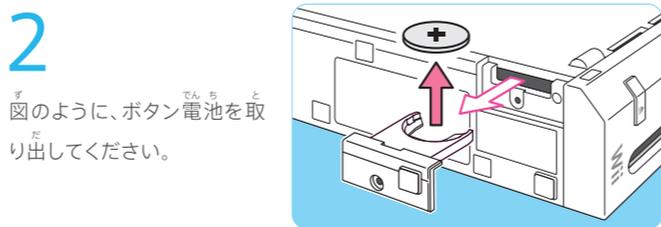
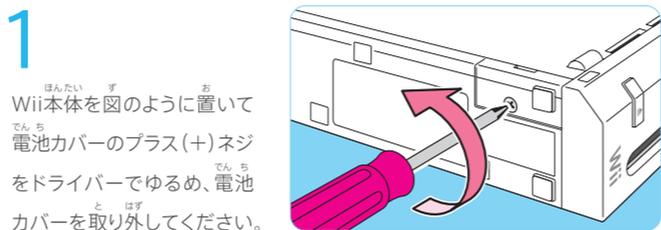
- 小さなお子様が使用される場合、ボタン電池のセットおよび取り出しは、保護者の方が行ってください。

注意

- ボタン電池 (CR2032) を使用してください。
- 時計機能が正常に動作しなくなった場合は、ボタン電池をWii本体から取り出し、新しいボタン電池に交換してください。

ボタン電池の交換方法

時計機能が正常に動作しなくなったり、本体を廃棄する場合は、電源ランプが赤色になっていることを確認してからACアダプタをコンセントから抜き、次の手順に従って、ボタン電池を取り出してください。



2 図のように、ボタン電池を取り出してください。

新しいボタン電池に交換する場合は、ボタン電池のプラス(+)側を上にして、電池カバーにセットして、電池カバーを元のようにセットし、ネジを締めてください。

ディスクの取扱いに関するご注意

ディスクの取扱いに関して、次のことに注意してください。けがやディスクに傷がつく原因となったり、Wii本体が故障する原因となります。

注意

- ディスクを曲げたり無理な力を加えないでください。ディスクやケースの上に重いものを置いたり落としたりしないでください。
- ディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に入れないでください。
- ディスクは絶対に投げないでください。
- ディスクを廃棄する場合は、各自治体の指示に従ってください。

使用上のおねがい

- 直射日光の当たる場所やストーブやヒーターなどの熱源のそば、湿度の多い場所やホコリの多い場所での使用や保管はしないでください。
- 密閉された自動車の中(特に夏期)などに長時間放置しないでください。
- 長期間使用しないときは、Wii本体からディスクを取り出し、ケースに入れて保管してください。
- ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷などをつけないように取扱ってください。また、シールなどを貼り付けたり、鉛筆、ペンなどで文字や絵を書かないでください。
- ディスクを研磨しないでください。
- ディスクが指紋やホコリによって汚れている場合、正常にデータを読み込むことができない可能性があります。もし、ディスクが汚れてしまったときは、柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽く拭いてください。
- ペンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。
- お客様の誤ったお取扱いによりディスクに生じた傷、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品では、次のディスクを使用することができません。
 - ・海外仕様のWiiディスクやニンテンドー ゲームキューブ ディスク
 - ・音楽CD
 - ・DVD、ブルーレイディスク、HD DVD